

令和 7 年度 福祉専門職向け 個別避難計画理解促進研修会

1 目的・概要

近年、地震や豪雨災害等の大規模災害が頻発しており、そのたびに高齢者や障がいのある方が犠牲となっています。こうした被害を減らすため、国は令和 3 年 5 月に災害対策基本法等の改正を行い、災害時に一人で逃げるのが難しい避難行動要支援者に対する個別避難計画の作成を市町の努力義務としました。

要支援者が逃げ遅れることなく円滑に避難するためには、危機管理・福祉・保健関係部局の行政職員だけでなく、介護支援専門員や相談支援専門員など要支援者本人のことをよく知る福祉専門職のほか、自主防災組織や自治会、民生委員、社会福祉協議会など地域をよく知る関係者等が、それぞれに相互の役割を理解し合い、連携・協働して実効性のある個別避難計画作成に取り組むことが重要です。

今回の研修会は、福祉専門職が個別避難計画作成の意義や必要性を理解し、行政担当者につながるにより、県内における個別避難計画作成の取組をより一層促進することを目的に開催いたします。

2 主 催 静岡県、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

3 日 時 令和 7 年 9 月 24 日（水）午後 1 時 15 分から 4 時 30 分まで
※受付は午後 0 時 45 分から

4 対 象 市町社会福祉協議会職員、
介護支援専門員・相談支援専門員等の福祉専門職、
県・市町職員（個別避難計画作成に係る危機管理・福祉部局等）

5 会 場 静岡県総合社会福祉会館（シズウエル）7 階 703 会議室
（静岡市葵区駿府町 1 番 70 号）
※Zoom を活用したハイブリッド開催としますので、県・市町職員の方は
オンライン参加していただくことも可能ですが、会場にお越しいただく
ことで福祉専門職の方と直接、情報交換していただけます。
※Zoom の接続情報は、研修資料とともにメールで送信します。
※市町社協職員、福祉専門職の方は、可能な限り会場で受講してください。

6 参 加 費 無料

参加申込フォーム

7 会場定員 100 名

8 申 込 み 右記の二次元コードまたは以下の URL から
申込みフォームに入力をお願いします。
<https://shizuoka-wel.form.kintoneapp.com/public/r7-fukushi-kobetsu>



9 問い合わせ先 静岡県社会福祉協議会 福祉企画部 経営支援課 担当：村松・寺澤
静岡市葵区駿府町 1-70 TEL 054-254-5231 / FAX 054-251-7508
E-mail: keiei5@shizuoka-wel.jp

10 プログラム

時 間	内 容
12：45～	受 付
13：15 13：20	開 会
13：20～ 13：40	【行政説明】 ・テーマ：個別避難計画作成の取組状況等について ・説明者：静岡県健康福祉部企画政策課 主任 久保田 有輝 氏
13：40～ 14：40	【講義】 ・テーマ：「誰一人取り残さない防災のために 福祉関係者が取り組むべきこと」 ・講 師：一般社団法人兵庫県社会福祉士会 事務局長 西野 佳名子 氏 <講師プロフィール> 流通小売業でバイヤー・マーチャンダイザーを経験し、商品開発専門のフリーランスコンサルタントを開業。 父の介護をきっかけに福祉に転向し、高齢者福祉分野で生活相談員、施設長として従事。その後、社会福祉士実習指導者講習会講師、社会福祉士養成校での非常勤講師を歴任し、2014年より現職。
14：40～ 14：50	休 憩
14：50～ 16：20	【演習】 ※同一又は近隣市町でグループを設定します。 ・自己紹介（名刺交換含む） ・事例に基づく演習
16：20～ 16：30	【まとめ】
16：30	閉会・解散

11 会場案内

①会場の駐車場は、会議・研修の参加者は利用できません。

※障がいのある方を除く

※障がいのある方で、駐車場の利用を希望される場合は、上記9の問い合わせ先まで事前に御連絡いただくようお願いします。

②公共交通機関及び近隣の有料駐車場案内は、以下の県社協ホームページにて御確認ください。
<https://www.shizuoka-wel.jp/shizuwel/park/>

